

「木川南小学校安心ルール」R7版

＜基本的な考え方＞

- 木川南小学校安心ルールは、あらかじめルールを明示することにより、子どもたちがしてはいけないことを自覚したうえで、自らを律することができるよう促すことを目的として作成したものです。
- 子どもたちには日頃より、木川南小みんなの約束に示されたことがらを心がけることを伝え、ひとりひとりがルールを守ることの大切さや相手のことを考えることができる、「より良い社会（学校）」をめざしています。
- よくない行い①、②の基本となるものは、『体罰・暴力行為を許さない開かれた学校づくりのために』の「児童生徒の問題行動への対応に関する指針」によるものです。

対応段階	学習の時に	他の子に対して	先生に対して	その他のルールとして	学校等が行うことができる対応
大事な約束		<ul style="list-style-type: none"> ・嘘をつかない ・ルールを守る ・人に親切にする ・勉強する 			
木川南小みんなの約束	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイムが鳴ったら、すぐに学習の準備をします。 ・先生や友だちの話をしっかりと聞きます。 ・ノートなどをていねいに書きます。 ・しっかり意見などを発表します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと仲良くします。 ・友だちと協力します。 ・友だちにやさしく接します。 ・友だちにしっかりあいさつします。 ・友だちによくないことをしたときには、素直に謝ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生にていねいな言葉づかいで話します。 ・授業中、先生の話をしっかり聞きます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の身の回りを片付けています。 ・当番や係の活動を責任をもっています。 ・自分の物や友だちの物、学校の物を大切にします。 ・失敗したときには、自分から先生に報告します。 	
よくない行い①	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイムを守らず、授業時間におくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちをからかったり、ひやかしたりする。 ・友だちを無視する ・友だちの物をかってに使う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生の指導を素直に聞かない。 ・先生の指導を無視する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りを散らかす。 ・物を大切にしない。 ・落書きをする。 ・学校の物をかってに使う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その場で注意します ・場合によっては家庭連絡をしたり、個別指導をしたりします。 ・自己を振り返る活動をします。
よくない行い②	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に立ち歩く ・授業に関係のない話をする。 ・テストのじゃまやカンニングをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間はずれにする。 ・友だちの悪口、かけ口を言う。 ・友だちにこわがるようなことをしたり言ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生の指導に対して反抗する。 ・先生に対してからかうようなことを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の物をこわす。 ・夜、暗くなつてから出歩く。 ・カードやゲーム等で賭けごとをする。 	
<p>※必要に応じて、学校は教育委員会事務局の担当指導主事と連携し、対応について協議します。</p> <p>※学校は児童生徒ひとりひとりの状況等も十分にふまえ、対応について判断します。</p> <p>※「学校等が行うことができる対応」については、あくまでも例示であり、学校の判断で対応することができます。</p> <p>※学校生活以外の事案に関しては、段階にかかわらず関係諸機関との連携となる場合があります。（SNSにかかる事案に関しても同様です。）</p>					